

認定権者記載欄		

様式第3－④

中小企業信用保険法第2条第5項第3号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

荒川区長殿

申請者

住 所

事業所名・法人名

代表者氏名 印

私は表に記載する業を営んでいるが、(注2)の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第3号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

--	--	--

※表には、営んでいる事業のうち指定業種に属するもの(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 年 月 日

2 売上高等

(イ) 最近1ヵ月間の売上高等

$$\frac{(B-A)}{B} \times 100$$

指定業種の減少率 % (実績)

全体の減少率 % (実績)

A: 災害等の発生後における最近1ヵ月間の売上高等 指定業種の売上高等 円
(年 月) 全体の売上高等 円

B: 災害等の発生直前3ヵ月間における月平均売上高等 指定業種の売上高等 円
(令和 年 月 ~ 令和 年 月) 全体の売上高等 円

(ロ) 最近3ヵ月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{D - (A + C)}{D} \times 100$$

指定業種の減少率 % (実績)

全体の減少率 % (実績)

C: Aの期間後2ヵ月間の見込み売上高等 指定業種の見込み売上高等 円
(年 月 ~ 年 月) 全体の見込み売上高等 円

D: 災害等の発生直前3ヵ月間の売上高等 指定業種の売上高等 円
(年 月 ~ 年 月) 全体の売上高等 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定事業の売上高等の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 欄には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

(留意事項)

- ① 本様式は、業歴1年1か月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当ではない特段の事情がある場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

荒産経第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

荒川区長

(記入例)

認定権者記載欄

様式第3-④

中小企業信用保険法第2条第5項第3号の規定による認定申請書

令和 7 年 〇 月 〇 日

荒 川 区 長 殿

住 所 荒川区〇〇〇2-3-34 ヲ〇〇〇〇1F

事業所名・法人名 (同)〇〇〇〇〇〇海産

代表者氏名 〇〇 〇〇 印

私は表に記載する業を営んでいるが、令和6年〇月××豪雨災害(注2)の発生に起因して、下記のとおり、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第3号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

7651 酒場・ビアホール

※ 表には、営んでいる事業のうち指定業種に属するもの(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日

平成6年 10月 1日

2 売上高等

(イ) 最近1ヵ月間の売上高等

$$\frac{(B-A)}{B} \times 100$$

指定業種の減少率 55.0 % (実績)
全体の減少率 34.9 % (実績)

A : 災害等の発生における最近1ヵ月間の売上高等
(R7 年 2 月)

指定業種の売上高等 450,000 円
全体の売上高等 900,000 円

B : 災害等の発生直前3ヵ月間における月平均売上高等
(R6 年 11 月 ~ R7 年 1 月)

指定業種の売上高等 1,000,000 円
全体の売上高等 1,383,333 円

(ロ) 最近3ヵ月間の売上高等の実績見込み

$$\frac{D-(A+C)}{D} \times 100$$

指定業種の減少率 71.6 % (実績)
全体の減少率 34.9 % (実績)

C : Aの期間後2ヵ月間の実績見込み売上高等
(R7 年 3 月 ~ R7 年 4 月)

指定業種の実績見込み売上高等 400,000 円
全体の見込み売上高等 1,800,000 円

D : 災害等の発生直前3ヵ月間の売上高等
(R6 年 11 月 ~ R7 年 1 月)

指定業種の売上高等 3,000,000 円
全体の売上高等 4,150,000 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

浸水被害により、自社店舗及び、協力会社の生産設備が棄損したため。

(注1) 本様式は、指定業種と非指定業種を兼業している場合であって、全体の売上高等に占める指定事業の売上高等の割合、指定業種及び申請者全体双方の売上高等の減少率が認定基準を満たす場合に使用する。

(注2) 欄には、「災害その他突発的に生じた事由」を入れる。

(留意事項)

- ① 本様式は、業歴1年1ヵ月未満の場合あるいは前年以降、事業拡大等により前年比較が適当ではない特段の事情がある場合に使用します。
- ② 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- ③ 認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

荒産経第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

(注) 信用保証協会への申込期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

荒 川 区 長